

取材のお願い

## 日本語学習者向け 日本語・日本の社会文化紹介番組 「ひきだすにほんご Activate Your Japanese!」共同制作

国際交流基金（JF）は、株式会社 NHK エデュケーショナル（NED）と共同で、日本語及び日本の社会文化を紹介する番組「ひきだすにほんご Activate Your Japanese!」を制作しました。日本での生活や就労を目指す外国人や、日本の社会生活について学びたい日本語学習者を主な対象とした内容です。

JF では 2022 年度以降、各国テレビ局や動画サイトを通じて海外に向け提供・配信し、国内外の教育現場へお届けする予定です。またこの度、NHK ワールド JAPAN を通じて全世界へ、2022 年 2 月 28 日から放送されることが決まりました。



記

- 番組名 : ひきだすにほんご Activate Your Japanese!
- 主な対象 : 日本で生活・就労を目指す外国人、日本の社会生活について学びたい日本語学習者など
- 目的・概要 : 基礎的な日本語（「JF 日本語教育スタンダード」\*A2）を学んだ人々が、さらに自立的に日本語でのコミュニケーションに携われるようになる（「JF 日本語教育スタンダード」B1）ための後押しを目的とする番組です。
- メインコーナーでは、日本のホテルで働くために来日したベトナム人スアンの成長をつづるドラマとともに、コミュニケーションの目的を達成するために自身の日本語力を最大限に活かす行為「ストラテジー（方略）」\*\*を紹介し、ほかに、日本語の豊かな表現を楽しむ「オノマトペ」コーナーや、日本各地で活躍するセンパイの目を通した地域の魅力紹介コーナーで、多彩な学習をサポートします。
- 国内で日本語を母語としない外国人を受け入れる機関や地域の人々が、生活や仕事の中で必要となるコミュニケーションのレベルや方法を具体的に参照できることもねらいの一つです。
- \*「JF 日本語教育スタンダード」は、ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の考えに基づいて JF が開発した、日本語の学び方、教え方、評価の仕方を考えるための枠組みです。日本語のレベルを A1～C2 の 6 段階で表しています。
- \*\*例えば、わからない言葉があるときに聞き返す、うまく発言権をとって会話に参加する、などの行為です。本番組は「ストラテジー」を軸に、日本語でのコミュニケーション力の向上を図る新しいアプローチの語学番組です。

告知ページ（予定） : [https://www.jpjf.go.jp/j/urawa/j\\_rsorcs/hikidasu.html](https://www.jpjf.go.jp/j/urawa/j_rsorcs/hikidasu.html)  
(JF 日本語国際センターウェブサイト内)

### この件に関するお問い合わせ :

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）  
Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044  
E-mail: [press@jpjf.go.jp](mailto:press@jpjf.go.jp)



## 取材のお願い

番組内容：

▶ **ドラマ「スアン日本へ行く！ / Xuan Tackles Japan!**

日本のホテルで働くことになったベトナム人のスアン。初めて訪れる日本で、思ったように会話ができずに大ピンチ！すると、空港で偶然もらったキーホルダーが動き出し…。スアンが出会うコミュニケーションの課題を共に考えることを通して、日本語でのコミュニケーションを成功させるために自分の言語能力を最大限に活かす「戦略」の考え方を身につけます。ドラマを楽しみながら日本語を学べます。



▶ **気持ちが伝わるオノマトペ / Onomatopoeia -Share Feelings-**

「わくわく」「すっきり」など、気持ちや感覚を表すオノマトペをカラフルなアニメーションと短いスキットで紹介するミニコーナー。オノマトペで気持ちが伝わるとおしゃべりがもっと楽しくなります。



▶ **津々浦々 日本のセンパイ / Welcome to My Japan!**

日本で活躍するセンパイたちを紹介！どんな仕事？好きな日本語は？町の名物は？全国津々浦々、各地の魅力を楽しみながら、日本での暮らしを充実させるためのヒントと勇気もらえます。



番組タイトルに込めた意味：

「ひきだすにほんご」には、「戦略」「オノマトペ」「日本で活躍するセンパイ」の紹介を通して、日本語学習者が持つ日本語力や、日本語・日本への興味関心を**引き出し**、日本語コミュニケーション力向上の助けとなるようにこの思いを込めています。

日本語学習者が実際に日本語でコミュニケーションしようとするとき、知らない日本語や学んだことのないトピックに出合い戸惑うことも多くあります。そんなときに日本語学習者があきらめてしまうことなく、自身が知っている日本語や使えるスキルを最大限に活かして、コミュニケーションを続けようとする姿勢、それが日本語コミュニケーション力の向上にとても大切です。

JF が提供する生活日本語教材：

JF は、外国の人が日本で生活や仕事をする際に必要となる、基礎的な日本語のコミュニケーション力を身につけるための教材として、日本語コースブック『いづろどろ 生活の日本語』、また、独習ニーズにも対応する「いづろどろ 日本語オンラインコース」を公開し、教える人と学ぶ人の双方に提供しています。

「ひきだすにほんご」は、これらの学習に加え、さらに実践的なコミュニケーション力をアップさせるために活用いただけます。

以上

**この件に関するお問い合わせ：**

国際交流基金 コミュニケーションセンター（広報担当：熊倉、原田）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044

E-mail: [press@jpf.go.jp](mailto:press@jpf.go.jp)